

<2019年2月14日発表>

2019年2月28日(木)

西鉄福岡(天神)駅 ホームドア実証実験の開始について

- 西日本鉄道(株)では、ホームの安全性向上を図るため、2019年2月28日(木)より西鉄福岡(天神)駅において、ホームドアの実証実験を開始します。
- 採用するホームドアは、車両のドア数や位置、車両編成数の違いに柔軟に対応できる昇降ロープ式ホーム柵(支柱伸縮型)です。
- 本実証実験では、ホームドアの運用による①ダイヤへの影響の把握、②ラッシュ時等に乗降するお客さまへの影響の確認、③乗務員の操作習熟、④車両の停止位置や編成数を判別する検知装置の性能確認などを検証します。
- ホームドアは、西鉄福岡(天神)駅2番線の乗車および降車ホームの北口改札側各1両分に設置します。約1年間の検証期間を経て、2021年度には本格整備に着手し、当駅の全ての番線7両分(最長編成数7両)を整備する予定です。
- 当社では、今後も鉄道事業における安全性・利便性の向上に努め、安心・快適なサービスを提供してまいります。

■ ホームドアの実証実験について

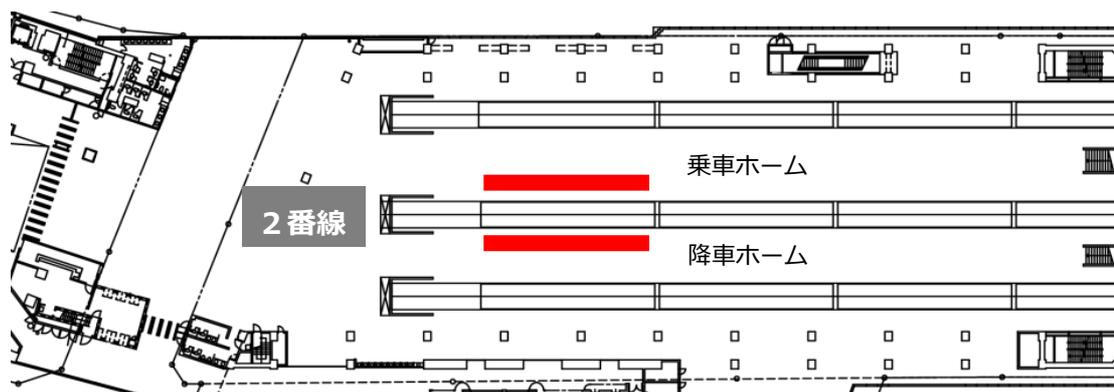
- 【開始日】 2019年2月28日(木)
10:14 西鉄福岡(天神)駅着、10:21 西鉄福岡(天神)駅発 筑紫行き普通列車より
- 【実施駅】 西鉄天神大牟田線 西鉄福岡(天神)駅(福岡市中央区天神二丁目11-2)
- 【ホームドアの種類】 昇降ロープ式ホーム柵(支柱伸縮型)



昇降ロープ式ホーム柵(支柱伸縮型)設置イメージ

○昇降ロープ式ホーム柵(支柱伸縮型)については、下記 URL(国土交通省 HP)に参考動画がございますので、ご参照ください。http://www.mlit.go.jp/tetudo/tetudo_fr7_000011.html

【設置箇所】 西鉄福岡(天神)駅 2番線の乗車および降車ホームの北口改札側各1両分



■ : ホームドア設置位置

【ホームドアの特徴】

- ・水平に張った5本のロープを昇降させる方式で開口部を広く取ることができ、扉の数や位置の違いに対応可能。
- ・視認性向上のため、支柱が伸縮型となっている。

【実証内容】

- ・ダイヤへの影響の把握
- ・ラッシュ時等に乗降するお客さまへの影響の確認
- ・乗務員の操作習熟
- ・車両の停止位置や編成数を判別する検知装置の性能確認
※一部の装置は、段階的に設置いたします。
- ・その他ホームドア設置により生じる問題点の確認

【整備目標】 西鉄福岡(天神)駅 全ての番線(1番線、2番線、3番線の乗降ホーム)
7両分(最長編成数7両)を整備する予定です。

【スケジュール】

2019年2月28日	実証実験開始(約1年間実施予定)
2019年度~2020年度	検証及び設計、製作
2021年度(予定)	本格整備着手